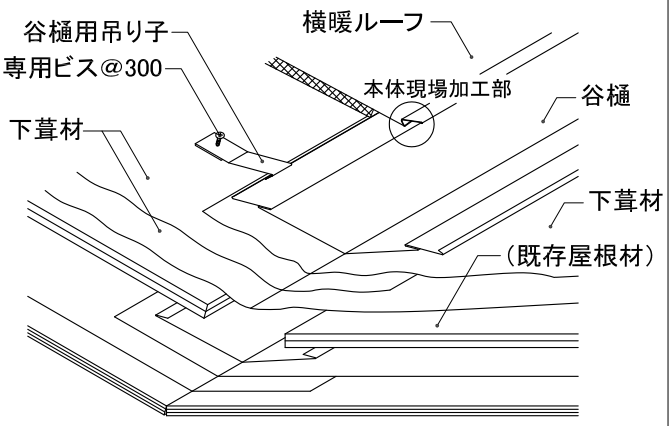
# 横暖ルーフ

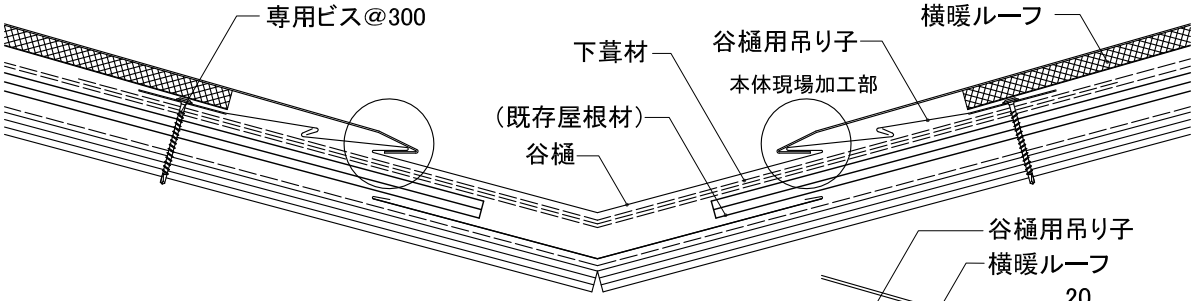
| 工法 | 既存屋根材 |
|---|---|
| 重ね葺き | セメント系新生瓦<br>アスファルトシングル |

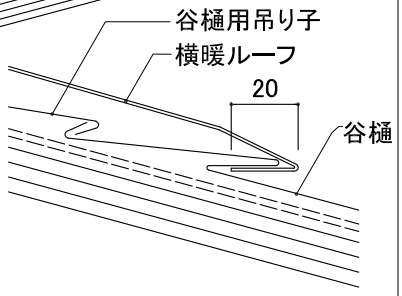
## 7）谷部

## ①谷樋

●既存屋根材に、下葺材を張ります。
●谷樋は谷部に谷樋用吊り子を使用して専用ビス（ステンレスドリルビスφ４．５㎜×５５㎜）を用いて、３００㎜以下の間隔で留め付けます。本体留め付けの専用ビスは、谷樋を避けて施工します。
●谷樋部分は図のように加工した横暖ルーフ本体を、谷樋折り返し部分に引っかけるようにして施工します。

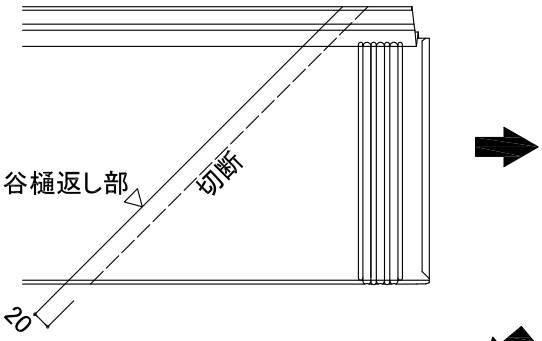


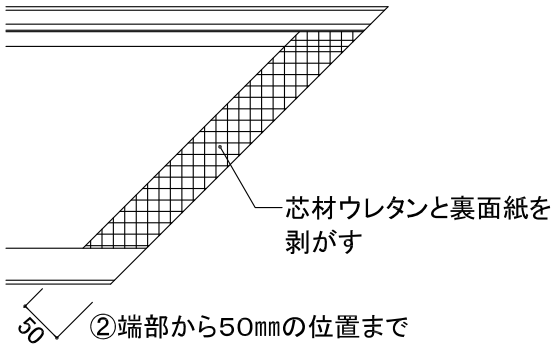




部分断面図

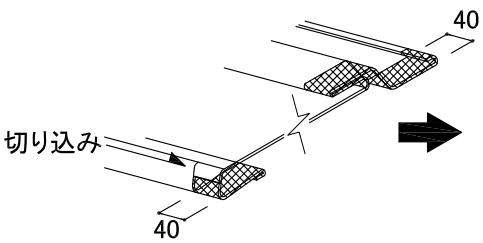
■施工ポイント・現場加工図
●横暖ルーフ本体の谷樋部分は、図のように加工します。



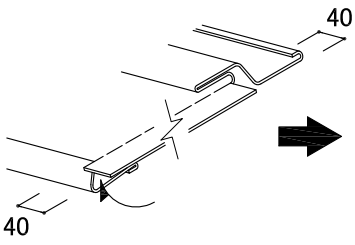

①谷樋返し部から図の寸法で切断します。



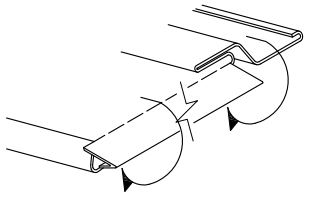

②端部から50㎜の位置まで芯材ウレタンと裏面紙を剥がします。




③網掛け部分を切り落とします。




④切り込みを入れた部分を水平に起こします。



⑤谷樋返し部を巻き込むように折り曲げます。